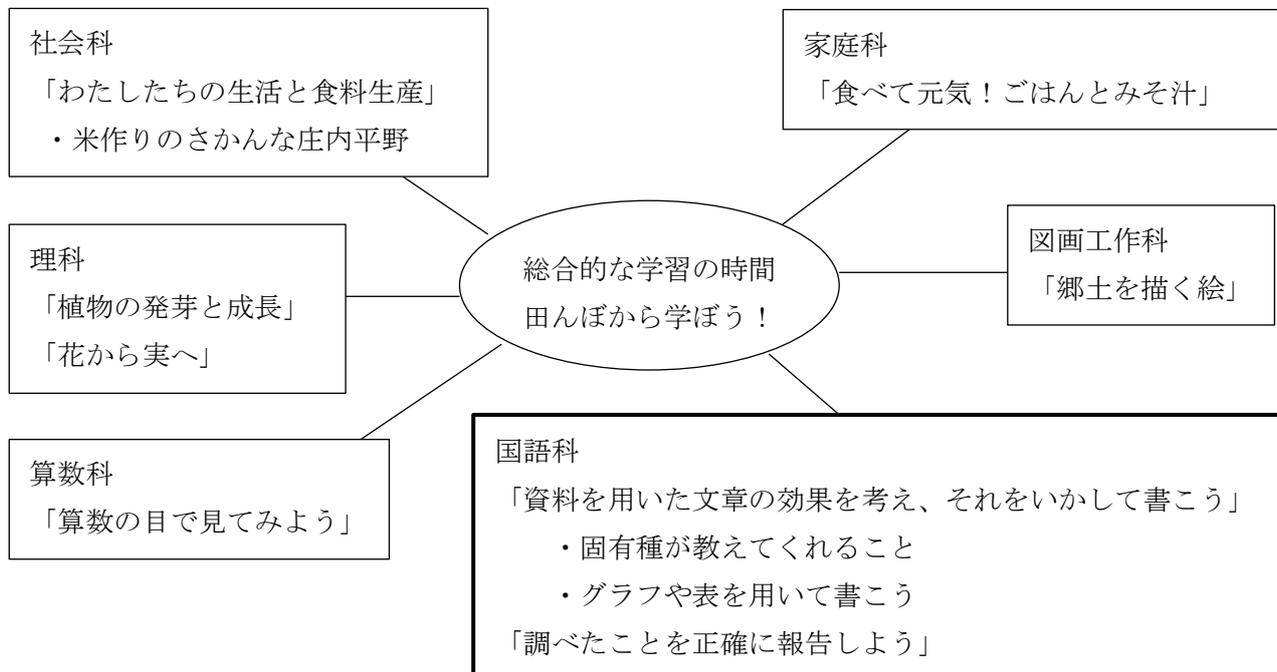


1 1 資料－2（総合的な学習の時間の指導計画）

総合的な学習の時間 「進め、豊野っ子米作り隊」

1 単元の構成



2 単元の目標

米作りの体験を通して、米作りを中心に食料生産に対する自分なりの課題をもち、課題を追究することを通して、地域に愛着をもち、自然や環境を守ることの大切さを考えるとともに、日本人の食生活や食文化との関係に対する関心を高め、自分の生活を見つめ直すことができる。

3 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①生産者、消費者、環境のつながりを理解している。 ②情報収集や整理・分析のしかたを理解している。 ③生産者の思いや願い、大利根地区の米のよさや地域のよさに気づいている。	①米作りについての体験活動や地域の方々の話から得た情報をもとに、課題を設定している。 ②米作りを知るために得た情報を選択したり、比較したり、関係付けたりしながら解決に向けて考えている。 ③米作りについて考えをまとめ、伝わるように工夫して表現している。	①米作りの現状について資料や体験学習と結び付けながらこれからの農業について考えようとしている。 ②友達や地域の人々に積極的に関わりながら、粘り強く大利根地区の米作りについて調べようとしている。

4 指導計画

過程	○学習活動 ・ 児童の思考	・ 指導上の留意点 ○評価（評価方法） ☆活用させたい知識・技能	時数
情報	○オリエンテーション お米作りの日程、めあてを確認する。 田植え体験についての説明を聞き、田植えのしかたについて理解を深める。 ・ 田植えてどうやってやるのかな。	・ これから学習する「お米」について関心をもつことができるようにさせる。 ・ 田植えについての理解を深め、農家の方々の工夫や苦勞を知ることができるように指導する。	1
整理	○お米についてアンケートを行い、普段食べているお米のことを知る。 ・ 大根には田んぼがいっぱいある。	・ アンケートをすることで、普段どのように「お米」と関わっているか確認させる。 ・ 個人で作成したものをクラスに 広め、クラス全体で一つのウェビングマップを作成させる。	2
表現	○「お米」について思いつくことをウェビングマップにまとめる。 ・ お米について知らないことがたくさんあった。調べてみたいな。	○【思・判・表】①学習カード、発言	3
課題	田んぼから学ぼう！		
情報	○田植え体験を行う。（5月）	・ 学校応援団の方の話をよく聞き、苗の量や水田に入る感覚を忘れないように声かけをする。	4 5 8
表現	○田植えを体験した感想をまとめ、発表する。 ・ 苗を植えるのが難しかった。 ・ 裸足で田んぼに入ると気持ちがいい。	○【態】②観察・学習カード	
情報	○稲の観察をする。（7、9月） ・ 水田なのに水がないのはどうしてかな。（7月） ・ 自分たちが植えた苗がとても大きくなって、穂が出てきた。（9月）	・ 稲の細かい部分（色、長さ、穂）や田んぼの状態（水、雑草、水 抜き）など細かく観察させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">☆理科：植物の成長や実をつける知識 ☆図画工作：郷土を描く絵</div>	9 10
課題	○「米作り」の課題を再確認し、グループ課題を決める。 ・ 米の種類はどのくらいあるのか。 ・ 米の有名な生産地はどこか。 ・ 米作りはいつから行われているのか。	・ 田植え体験や稲の観察を経て、「お米」について知りたいことを更に絞り、グループピングする。	11

<p>情報整理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・田んぼにはどんな生き物がいるのか。 ・作業にどんな機械を使うのか。 ・米作りで大変なことは何か。 ・お米を使った料理にどんなものがあるのか。 <p>○課題について図書、インターネットなどを使い調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットで調べてみよう。 ・私のおじいちゃんに聞いてみよう。 ・必要な情報だけ選ぼう。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>☆社会科：米作りの工夫や努力についての知識（庄内平野）</p> </div> <p>○【思・判・表】①学習カード、発言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べていくうちに、米作りに対する自分の考えをもたせるようにする。 ・「大利根地区」を意識させ、学校応援団等にもインタビューするなど、関わりをもたせる。 <p>○【思・判・表】②学習カード、観察</p>	<p>12 ～ 20</p>
<p>情報</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>☆国語科：図書館やインタビューのしかた、インターネットなど、資料を収集する技能</p> <p>☆算数科：集めた資料から読み取ったことを表やグラフに整理する技能</p> <p>☆理科：生物は、その周辺の環境と関わって生きているという知識</p> <p>☆社会科：①米作りは、自然環境と深い関わりをもって営まれているという知識 ②地域には米作りを支えている様々な仕組みがあるという知識 ③日本の米作りは多くの課題を抱えており、その克服のための努力が続けられているという知識</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>○稲刈り体験を行う。（10月）</p> </div>	<p>○【知・表】②学習カード、観察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲刈りの工夫や苦労を自分の生活と関連付けながら活動させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☆家庭科：ご飯を炊く調理実習</p> </div>	<p>21 ～ 27</p>
<p>整理表現</p>	<p>○発表内容をまとめる。（グループ）</p> <ol style="list-style-type: none"> ①各自で調べた内容をグループの友達に報告し合う。 ②田んぼから何を学んだか決める。 ③説明文にどの資料を入れるか考える。 ④効果的な論の進め方を考える。 ⑤よりよい説明文にするために、グループで話し合う。 ⑥説明文を書く。 <ul style="list-style-type: none"> ・調べたことをわかりやすく提示するに 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べたことをいかして、相手にわかりやすくまとめられているか話し合いを重ねる。 <p>○【態】①発言・学習カード</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表方法はパワーポイントを使って授業参観に行くことを知らせる。（相手意識をもたせる。） <p>○【思・判・表】③学習カード、発言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明文を書いてから、それをプレゼン用の文に変えていくようにする。 <p>○【知・表】①学習カード、観察</p>	<p>28 ～ 31 本時</p>

	<p>はどうしたらよいか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの考えも伝えられるといいね。 ・説明する順番を効果的にするにはどうしたらいいかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントでの制作時間は別に設ける。 	33
<p>☆国語科：①引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する能力</p> <p>②筋道の通った文章になるように、文章全体の構成や展開を考える能力</p>			
整理 表現	<p>○プレゼン用のスライドをパワーポイントで制作する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真や表などは大きく載せよう。 ・大切な言葉だけスライドに書いて、あとは説明の時に話そう。 <p>○報告会の準備をする。</p> <p>○報告会を行う。（授業参観）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼからたくさんのことが学べたね。 ・大利根地区も庄内平野のように工夫をして米作りをしていたね。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最も伝えたいことをスライドにし、説明の文は短くする等、見やすいスライドにすることを第一に考えさせる。 <p>○【知・技】③学習カード、発言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手を意識し、自分たちの考えを伝えられるようにする。 ・様々な視点からの発表を聞き、多様な意識を交流できるようにする。 	34 37 38
整理 表現	<p>○単元を通して自分が学んだことについての考えをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お米は大切な日本の文化なので、少しでも消費を増やしたり伝承したりしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を通して学んだこと、考えたことが書けるよう、時間を与えて書かせる。 <p>○【知・技】③学習カード、発言</p>	39 40